

The ABC of Securities company

証券会社 の いろは

証券会社の仕事に
興味を持った方へのガイドブック

Contents

1. 証券会社の社会的役割とは？
2. 数字で見る証券業界
3. 証券会社の仕事と魅力は？
4. SDGsと証券業界の関わりは？



証券会社の社会的役割とは？

証券会社は、お金を必要とする企業等や、投資家の資産運用ニーズをつなぐ「仲介役」としての役割を担っています。

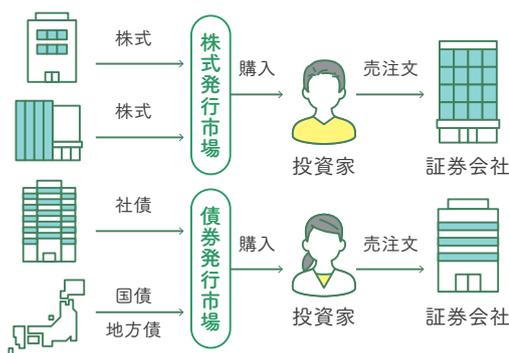
証券市場（証券取引所を通じた売買のイメージ）

Point 1

企業等の資金調達の支援を行い、社会が豊かになることに貢献しています。

発行市場

企業や国・地方公共団体などが新たに株式や債券を発行して資金調達する市場のこと。

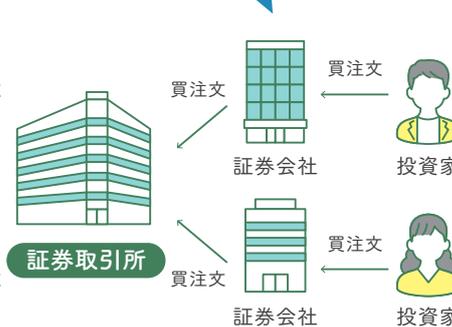


Point 2

お客様の資産形成を支援するアドバイザー。「貯蓄から資産形成へ」を後押しします。

流通市場

既に発行された株式や債券を、投資家間で売買する市場のこと。



数字で見る証券業界

Point 1

投資に関心を持つ方が増えている。個人株主は年々増加しています。

個人株主数の推移

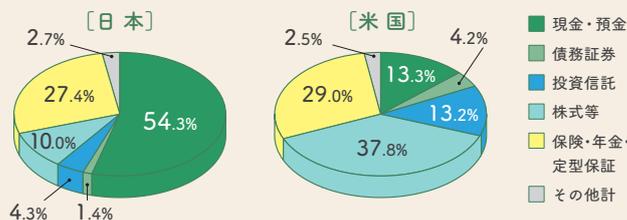


(出所) 証券保管振替機構「株式等振替制度 株式5 属性別株主数状況(人数)【6か月累計】」
(注) 「個人株主数」は、居住者と非居住者を合算したものと

Point 2

伸びしろがある！

日本の家計の金融資産（総額約1,946兆円）は諸外国と比べても、まだ預貯金に偏っており、投資商品（株式、投資信託や債券など）が拡大する余地があります。



(出所) 日本銀行調査統計局「資金循環の日米欧比較」(2021年8月21日発行)

Point 3

全国各地にあります。

証券会社の営業店は47都道府県にあり、身近な存在です。

全国の証券会社の社数、営業店、従業員の数



(出所) 日本証券業協会「会員の都道府県別営業所数等一覧」(2021年11月末現在) 同「証券会社の従業員数」(2021年6月末現在)

※地域に根差した会社やインターネット取引中心の会社など、様々な会社があります。

TOPIC

日本では少子高齢化が進んでいるため、政府は「貯蓄から資産形成へ」をスローガンに掲げ、公的年金等社会保障のみに頼らない自助努力による資産形成の必要性を訴えています。

これから、個人の資産形成を支援するアドバイザーである証券会社が活躍する機会はより増えていくと考えられます。



証券会社の仕事と魅力は？

3-1 仕事内容

証券会社には様々な仕事があります。その一部を紹介します。

Case 1 営業

「お客さまの大事な資産について相談を受ける、身近なパートナー」

お客さまの幅広いニーズに対して、株式、投資信託や債券などの金融商品の提案を行い、資産形成・運用のサポートを行う仕事です。

個人のお客様に対する「リテール営業」と、法人のお客様に対する「法人営業」と大別されることが多いです。



Case 2 営業事務、コンプライアンス業務

「縁の下の力持ち、証券業界の信頼性を支える存在」

顧客管理やスケジュール管理といった営業スタッフのサポート業務や、証券会社が守らなければならない法律やルールが適切に行われているか、お客さまに寄り添った営業が行われているかをチェックするコンプライアンス業務を行います。

Case 3 ディーリング業務

「株や債券などの売買のプロフェッショナル」

国内・海外の情勢や最新のニュースを常に把握し、独自でリサーチするなどして、証券会社の資金で株や債券などを売買します。

たくさんのお金を任されるため、大きな責任が伴いますが、経済の流れを肌で感じながら活躍できます。



3-2 証券会社で働く魅力

証券会社で働くことには様々なやりがいや魅力があります。

お客さまの「資産形成」のお手伝いができる



リアルタイムで経済の流れを感じることができる



地域経済の発展にも貢献できる

様々な年代や職種の方と接することで見識が広がる

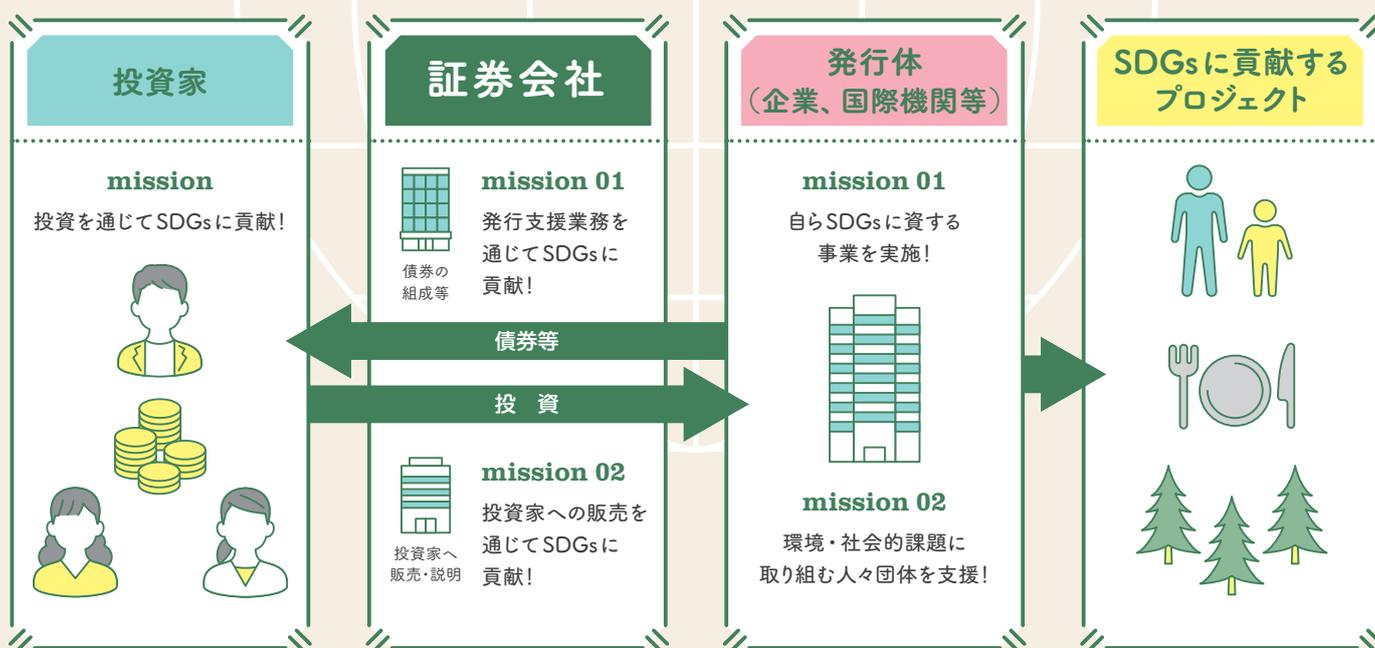




SDGs と証券業界の関わりは？

証券会社は、本業である市場仲介機能を発揮し、
SDGsに取り組む団体等（発行体）の資金ニーズと、
投資を通じて環境・社会的課題を解決したいと考える投資家のニーズを
つなげることでSDGsに貢献しています。

証券会社の本業である市場仲介機能を活用したSDGsへの取り組み



様々なプロジェクトを遂行し、SDGsを達成するためには、膨大な資金が必要とされており、各国・地域が拠出する公的資金だけでなく、一般の人々を含む民間からの資金の供給が求められています。

証券会社で取り扱っている債券、投資信託等の金融商品には、SDGsの達成に向けて取り組む団体等（企業、国・地域、行政機関、国際機関等）の債券等発行体に資金を供給し、その活動を後押しするものがあります。こうした金融商品へ投資された資金は、当該発行体を通じて、SDGsの達成に貢献するプロジェクトに用いられることになります。つまり、投資家は、このような金融商品への投資を通じて、リスクに応じた経済的リターンが期待できるとともに、SDGsの達成に貢献することができます。

SDGsとは何か？

SDGsとは、「Sustainable Development Goals」（持続可能な開発目標）のことであり、2015年9月、国連サミットで採択した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されている2030年までの国際目標です。

この目標は、持続可能な社会を実現するための17のゴールと169のターゲットから構成され、「誰一人として取り残さない」ことを誓っています。

